

ディベートミーティング

在宅医療の10年後を語る

第3回 在宅医療10年後の“醫の心”を語る

今回は、導入から25年が経過した公的介護保険制度の定着と改編について振り返り、現在表出している制度上の懸念や課題を認識します。

そして、2040年問題を見据えた在宅医療の先行きをスペキュレーションし、今後の10年におけるICT、DX、AIの普及と活用にも注目しつつ、「ヒトがヒトを診る（診おくる）“醫の心”」についても議論を交わします。

2025年3月19日(水) 19:00～21:00

横須賀市医師会館

横須賀市新港町1-11
救急医療センターと同じ建物

参加無料

※会場参加とZOOMウェビナーによるハイブリッド開催

基調講演 (1)

在宅医療のこれまでとこれから～“そこに愛はあるのか?”

講師：広域医療法人悠翔会理事長 佐々木 淳氏

基調講演 (2)

在宅医療を支える制度（診療報酬）とICT、DX、AIの普及予測

講師：公益社団法人日本医業経営コンサルタント協会
認定コンサルタント 源川 達也氏

グループトーク

2040年問題を見据えた在宅医療の課題と展望

そして「ICT、DX、AIの活用と“醫の心”」

会場参加の方は、当日直接会場にお越しく下さい。予約は不要です。

オンライン視聴をご希望の方は、横須賀の2040年を考える会ウェブサイトから予約をお願いします。

<http://jinja.yokosuka2040.org/event.html>

